

Efficiency. Control. Choice.

仮想化がもたらすパワーをプライベート クラウドに活用すれば、ビジネス上の重要な利益を実現できます。

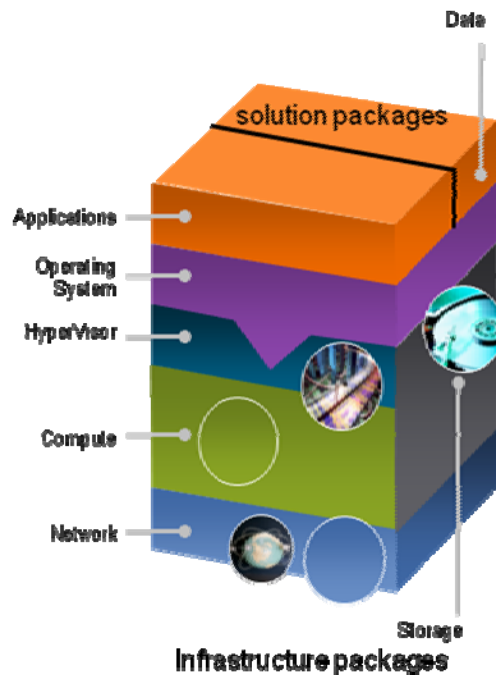
## Virtual Computing Environment 連合

### Vblock Infrastructure Package

IT は変革のときを迎えています。現在のサイロ化された IT アーキテクチャでは、調達や管理のコストと複雑さが増大し、さらにサービスレベル契約 (SLA) を満たすのが困難になりつつあります。そのため、迅速にビジネス環境の変化に対応できなくなり、IT はコストセンターであるという認識ができあがったのです。現在、IT はプライベート クラウド モデルに移行しつつあります。従来どおりの企業内部から提供されるサービスと、サービス プロバイダーによって外部から提供されるサービス、またはその両方を組み合わせて、IT を実現する新しいモデルです。このモデルでは新たに、基礎となるテクノロジーを組み込んで展開し、IT as a Service として、エンド ユーザーに IT をサービスとして提供する方法を考慮する必要があります。

プライベート クラウドに仮想化を活用することによって、かなりのビジネス利益を得ることができるようになります。これにより得られる利益には、たとえば次のようなものがあります。

- ビジネスの創出: 変化する優先順位に対する IT の俊敏性と応答性の改善、導入の迅速化、およびグローバルな運用に対応できるスケーラビリティの向上
- 施設の最適化: 消費電力の節約と、データセンターの物理スペースコストの削減
- IT 予算の削減: リソース利用の改善と、リソース獲得および管理のための新しいメカニズムがもたらす統合と単純化
- 複雑さの緩和: 分散した IT リソースを集中管理に移行
- 柔軟性: IT の応答性、スケーラビリティ、および自動化の機能を向上



できる限り早期にこのようなプライベート クラウドの利点を活かせるようにするのが理想ですが、現時点では、さまざまな理由からこの移行を成功させる準備が整っていないベンダーも存在します。現行の統合製品の中には、導入するとその後はそのベンダーの製品しか使用できなくなってしまうものもあります。その場合、本当の意味でクラス最高性能の各デバイスを統合することはできず、作業負荷の分散、新しいアプリケーションの組み込み、オペレーティング システムのアップグレードといった、IT 作業の負荷は軽減されません。しかし、個々のコンポーネントを統合するソリューションを導入すれば、複雑さとリスクを軽減し、さらに総所有コスト(TCO)も削減できます。


## Virtual Computing Environment 連合

Virtual Computing Environment (VCE) 連合は、ユーザがインフラストラクチャの仮想化において直面する課題に対処するために設立されました。シスコ、EMC、および VMware の 3 社によるこの連合は、前例のないレベルの提携、サービス、パートナー エコシステムを実現し、プライベート クラウドに向けてインフラストラクチャの仮想化を進める際のリスクを軽減します。

VCE 連合は、テクノロジーの事前統合に伴う課題に対処するため、最高レベルのテクノロジーとベンダーによる包括的なアカウントビリティを組み合わせています。その結果、企業は仮想化がもたらすメリットを理解し、IT インフラストラクチャの仮想化を推進できます。

## Vblock Infrastructure Package

Vblock Infrastructure Package は、Virtual Computing Environment 連合による統合的な IT 製品パッケージです。このパッケージは、クラス最高のネットワーキング、コンピューティング、ストレージ、セキュリティ、および管理ソリューションから構成されます。各コンポーネントを個別に購入して組み合わせるのではなく、Vblock Infrastructure Package として販売パートナー経由で購入できるようになりました。




このパッケージは共同でテストが実施されており、適切なパフォーマンスとキャパシティを適正な価格で入手できます。また、既存の OS、アプリケーション、データベース、およびインフラストラクチャ ソフトウェアを統合できます。現在、2 つの Vblock Infrastructure Package からお選びいただけます。

- **Vblock 2** は、省スペースで大量の仮想マシン (VM) を稼働できます。また、厳しい IT 要件にも対応できるハイエンドで拡張性の高い構成を実現できるように設計されています。Vblock 2 は、Cisco® ユニファイド コンピューティング システム (UCS)、Cisco® Nexus 1000v、Cisco® マルチレイヤ ディレクタ スイッチ (MDS)、EMC® Symmetrix® V-Max™ ストレージ システム (RSA によるセキュリティ保護)、および VMware® vSphere™ 4 プラットフォームから構成されます。
- **Vblock 1** は、省スペースで多くの VM を稼働でき、中規模の構成に適しています。また、さまざまな規模の組織で幅広い IT 機能を実現できます。Vblock 1 は、Cisco® ユニファイド コンピューティング システム (UCS)、Cisco® Nexus 1000v、Cisco® マルチレイヤ ディレクタ スイッチ (MDS)、EMC® CLARiX® CX4™ ストレージ システム (RSA によるセキュリティ保護)、および VMware® vSphere™ プラットフォームから構成されます。
- **Vblock 0** (2010 年半ば頃発売予定) は、エントリレベルの構成で、小規模なデータセンターの IT 要件に適しているだけでなく、パートナーや顧客向けのテスト/開発プラットフォームとして利用することも可能です。主に、シスコのコンピューティングおよびネットワークワーキングのコンポーネント、EMC ユニファイド ストレージ (RSA によるセキュリティ保護)、および VMware® vSphere™ プラットフォームから構成されます。

EMC Ionix Unified Infrastructure Manager (UIM) は Vblock 向けの統合的なコンポーネント管理機能を備え、幅広いエンタープライズ管理コンソールをサポートしています。

### 統合的な販売、サービス、サポート - Vblock ユニファイド カスタマ エンゲージメント

- Vblock ユニファイド カスタマ エンゲージメントには販売、サービス、サポートの機能が含まれ、ビジネスの利益を把握したうえで Vblock に基づくインフラストラクチャを導入することができるため、プライベート クラウドに移行する際のリスクを軽減できます。
- VCE は、Vblock Infrastructure Package のお客様向けに複数の購入ルートを用意しています。チャネル パートナーやシステム インテグレータなど幅広いエコシステムから購入できます。

- 
- シスコ、EMC、および VMware は、プライベート クラウドに対応する一連の VCE プロフェッショナル サービスを開発しました。このサービスを利用することで、現在の IT インフラストラクチャを転換し、ビジネス上の戦略的な影響力を加速できます。Vblock アーキテクチャを使用する VCE プロフェッショナル サービスは、組織のクラウド ビジョンを定義するときに役立ちます。クラウド ビジョンとは、ビジネス要件、アーキテクチャ、高レベルの設計に合わせたクラウド戦略、および Vblock ソリューションの導入計画のことです。
  - シスコ、EMC、および VMware は、この戦略的パートナーシップを介して仮想的なサポート センターを構築しており、迅速な技術支援と応答性を目指して専門知識を結集しています。3 社は、コラボレーションのためのツール、人員、プロセスにわたり、統合的でシームレスな独自のサポート環境を構築するために取り組んでいます。

### Vblock パートナー エコシステム

- Vblock パートナー エコシステムは、パートナーやお客様のためにビジネスおよび技術ソリューションの入り口を提供します。たとえば、テクノロジーおよびチャネル パートナー、システム インテグレータ、ISV、ビジネス コンサルタントなどは、最高レベルの仮想化、ネットワーキング、コンピューティング、ストレージ、セキュリティ、および管理と、ベンダーによる包括的なアカウントビリティを組み合わせ、完全に統合された IT 製品を提供します。お客様側では、Vblock Infrastructure Package をベースに、既存または新規の実装のため、既存の OS、アプリケーション、データベース、およびデータ（バックアップと復元）を用意します。



Cisco Systems, Inc.  
170 West Tasman Drive  
San Jose, CA 95134 USA  
Tel: 408-526-4000 or 800-553-6387 (NETS)  
Fax: 408-527-0883  
www.cisco.com

<http://www.cisco.com/web/JP/contact/index.html>



EMC Corporation  
176 South Street  
Hopkinton, MA 01748 USA  
Tel: 508-435-1000  
  
www.emc.com



VMware, Inc.  
3401 Hillview Ave  
Palo Alto, CA 94304 USA  
Tel: 650-427-5000 or 877-486-9273  
Fax: 650-427-5001  
www.vmware.com

© 2009 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Cisco, the Cisco logo, and Cisco Systems are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. **10/09 C02-567055-00**

Copyright © 2009 EMC Corporation. All rights reserved. EMC<sup>2</sup>, EMC, CLARiiON, Symmetrix, V-Max, and where information lives are registered trademarks or trademarks of EMC Corporation in the United States or other countries. All other trademarks used herein are the property of their respective owners. Published in the USA. **10/09 Brochure H6703**

Copyright © 2009 VMware, Inc. All rights reserved. This product is protected by U.S. and international copyright and intellectual property laws. VMware products are covered by one or more patents listed at <http://www.vmware.com/go/patents>. VMware is a registered trademark or trademark of VMware, Inc. in the United States and/or other jurisdictions. All other marks and names mentioned herein may be trademarks of their respective companies.